



2020年9月11日

各位

会社名 株式会社石井表記
 代表者名 代表取締役 石井 峯夫
 (コード番号 6336 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役 渡邊 伸樹
 管理本部長
 (TEL 084-960-1247)

**2021年1月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異
 および通期業績予想ならびに配当予想の公表に関するお知らせ**

当社は、2021年1月期第2四半期累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）におきまして、2020年7月31日に公表いたしました2021年1月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、未定としておりました2021年1月期（2020年2月1日～2021年1月31日）の通期業績予想ならびに配当予想につきましても、下記のとおり決定いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2021年1月期第2四半期累計業績予想と実績値の差異（2020年2月1日～2020年7月31日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,957	百万円 223	百万円 251	百万円 262	円 銭 32.21
実績値(B)	5,034	261	274	247	30.37
増減額(B-A)	77	37	22	△15	—
増減率(%)	1.6	17.0	9.1	△5.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年1月期第2四半期)	4,591	85	7	△78	△9.60

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,985	百万円 59	百万円 104	百万円 70	円 銭 8.70
実績値(B)	3,019	102	136	78	9.59
増減額(B-A)	34	42	32	7	—
増減率(%)	1.1	71.6	30.8	10.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年1月期第2四半期)	2,532	△170	△189	△205	△25.22

(3) 差異の理由

以下の理由により、前回予想(2020年7月31日公表)の2021年1月期第2四半期業績予想値と、本日公表の2021年1月期第2四半期実績値に差異が生じるものであります。

① 営業利益

個別

プリント基板分野、液晶関連分野における消耗品販売が増加したこと、原価がともに想定を下回ったことなどから前回予想を上回る結果となりました。

② 経常利益

個別

営業利益が増加したことなどにより、前回予想を上回りました。

2. 2021年1月期通期業績予想(2020年2月1日~2021年1月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	10,983	824	829	715	87.77
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	10,368	321	212	105	12.91

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	6,908	364	523	409	50.20
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	5,880	△245	△300	△250	△30.72

(3) 公表の理由

2021年1月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が業績へ与える影響を合理的に算定することが困難なため未定としておりましたが、本日公表した当第2四半期連結累計期間の業績および現時点で入手可能な情報をもとに算定いたしました通期業績予想を公表いたします。

当社においては、下半期におきましてもディスプレイおよび電子部品の工作機械および産業用機械分野等につきましては引き続き新型コロナウイルス感染症による顧客の需要減少などの影響が残ると想定しております。一方、電子機器部品製造装置の液晶関連分野につきましてはインクジェットコーターが中国経済の再開を受けて現地据付けが可能となり前年を上回る売上を想定でき、当該事業の消耗品販売も増加を予想しております。全体では前期と比べ増収増益となる予想であります。

連結においては、JPN, INC. はフィリピンで引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けることから前年に対し減収減益を想定しますが、上海賽路客電子有限公司については中国経済の再開を受け顧客の需要が増加していることや、新型コロナウイルス感染症に対する助成金を受給していることなどから前年に対し増益を想定しております。当社の業績予想と併せ全体では対前年比で増収増益を想定しております。

3. 2021年1月期配当予想

(1) 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想(A)	円 銭 -	円 銭 未定	円 銭 未定
今回発表予想(B)	-	10.00	10.00
当期実績	0.00	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	0.00	10.00	10.00

(2) 公表の理由

2021年1月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。

当社は安定経営の根幹を成す株主様からの支援に報いるため、株主様への利益配分を安定かつ継続的に実施することを重要な経営課題の1つとして考えております。

2021年1月期の業績予想は、前期実績を上回る見通しではありますが、利益水準や将来の事業展開などを総合的に判断して期末配当予想を前期実績と同額の1株当たり10円とさせていただきます。

(注) 上記の業績予想および配当予想は、本資料の作成日現在において当社が入手している情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により作成したものであり、実際の業績および配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上